

議案第48号

令和3年3月18日提出

松山市長 野 志 克 仁

副市長の選任に関し同意を求めることについて

次の者を副市長に選任したいので、地方自治法第162条の規定により、議会の同意を
求める。

記

氏 名	住 所
松原 剛史	東京都葛飾区東金町一丁目

(提案理由)

副市長のうち北澤剛氏は、令和3年3月31日をもって辞職するので、その後任者の
選任について議会の同意を求めるため、本案を提出する。

(参 照)

地方自治法 (抄)

(副知事及び副市町村長の選任)

第162条 副知事及び副市町村長は、普通地方公共団体の長が議会の同意を得てこれを
選任する。

議案第49号

令和3年3月18日提出

松山市長 野 志 克 仁

人権擁護委員候補者の推薦について

次の者を人権擁護委員候補者に推薦することにつき、人権擁護委員法第6条第3項の規定により、議会の意見を求める。

記

氏 名	住 所
勝田 泰博	松山市福角町
深井 泰	松山市北久米町
田中 健己	松山市南梅本町
松本 由美	松山市和田

(提案理由)

人権擁護委員のうち、勝田泰博氏、深井泰氏、田中健己氏、内藤完子氏は、令和3年6月30日に任期満了となるものであり、その後任候補者の推薦について議会の意見を求めるため、本案を提出する。

(参 照)

人権擁護委員法(抄)

(委員の推薦及び委嘱)

第6条

3 市町村長は、法務大臣に対し、当該市町村の議会の議員の選挙権を有する住民で、人格識見高く、広く社会の実情に通じ、人権擁護について理解のある社会事業家、教育者、報道新聞の業務に携わる者等及び弁護士会その他婦人、労働者、青年等の団体であつて直接間接に人権の擁護を目的とし、又はこれを支持する団体の構成員の中から、その市町村の議会の意見を聞いて、人権擁護委員の候補者を推薦しなければならない。